

鶴岡のみなさん

こんにちわ！映画「息ができない」主演の白木孝宜(しらきたかよし)です！

この映画は 2021 年に鶴岡を中心に撮影しました。

昨年、の庄銀タクト鶴岡でタクト 1.day シネマの中で鶴岡で日本初公開しました。

いわゆる、鶴岡プレミアです笑

冗談はさておき、この時の上映後におよそ 40 分程トークショーを行いました。

上映後帰ろうとしていた時、何人かのお客さんが「聞きたいことある!」と止めてくれた。しかしすぐに移動しなければいけない僕らはその場から立ち去ってしまった。

映画を観てもらい、映画を語り、さよならする。一般的な映画上映の流れだ。これでいいのだ。観てくれた人の中に何か残ればいい、それでいい。それで……いいのか？

心に嘘をつきたくない。

もっと本当に自分たちがやりたいことをやりたい！「息ができない」を忘れられない映画にしたい！

撮影時、鶴岡の人たちはいつも暖かく、食が本当に美味しく、感謝しきれないほどに鶴岡の街や食。なにより人が好きになりました。

鶴岡を盛り上げられないだろうか？

鶴岡まちなかキネマ再オープンを最高の形で応援できないだろうか？

ミニシアターに、映画に、新しい風を吹かせられないだろうか？

鶴岡の人たちをもっと愛せないだろうか？

僕らは考えた。

映画「息ができない」をみなさんに忘れられない映画にするにはまずは僕らが鶴岡を愛そう！

徹底的に鶴岡の人たちを盛り上げ、地域振興政策を行います！

僕らは何をやるかというと…

「まちキネ息でき！」と題しまして

映画を上映してトークショーで終わり。そんなのちっとも面白くない。僕らがしたいのはもっと根元的に人と人が触れ合うこと。それは『鶴岡まちなかキネマ』でしかできないこと。鶴岡、街のための映画館。そんな場所だからこそ出来る鶴岡のための劇場。

僕らはスーパーヒーローでもスターでもない。でもだからこそ、出来ることがある。

その驚きの内容は...上映と合わせて約3週間、主演の白木、ヒロインの村上は鶴岡に住みます！

毎日鶴岡の人々と出会い、触れ合い、街を歩き食や文化を巡ります。鶴岡の人を愛し、街を愛し、食を愛す。皆さん、お会いしましょう！友達になりましょう！話しましょう！

そして、ここからが面白い話です...

僕らは街を歩き、人とふれあいにいきますが、その交流している様子を撮影します。

撮影したものをなんと、映画上映後にスクリーンで流します！！

つまり、交流した方々、皆さんがスクリーンに映ります！！

どうでしょうか？自分が見ていた映画館に自分が流れる。一生に一度あるかないかの体験になるはずです！

鶴岡の皆さん、映画館であなたを上映します。

是非自分を見に来てください。

さらに！これだけでは終わりません！

交流して出会った方たちをトークショーにお呼びします！あなたの家族や友達が劇場に登壇する。こんな機会ないですよ？ステージと客席がまさに一体になる。地元のための劇場を目指します。

そしてそして！上映、トークショー後に座談会の開催を予定してます。映画を通して地域の人とふれあいたい。語り合いたい。というのがあります。そこで、出会った人たちを紹介していき街の人と人を繋げたい。人と人がさらに繋がる場所。話せる場所。映画館の次なるステージへ！

コラボ計画も予定してます。街で出会ったお店の方をお呼びして、みんなでお店の珈琲を頂くみたいなことをやります！そのお店を知れる！繋がれる！新しい繋がり。ここに来れば居場所がある。

日本、いや世界でもこんな劇場はないはずです。まさに新しい映画の形。ミニシアターを救う一手になるはずです。みなさんにとって忘れられない体験を目指して、愛を与えに行きます。

鶴岡まちなかキネマを日本で最も観客と近い劇場と一緒にしませんか！！

鶴岡まちキネ。ここはどこよりも温かくて、みんなの故郷である。

いっしょやるか？

白木孝宜